

## カーテンメンテナンス付リースシステム仕様書

この仕様書は、島根県済生会江津総合病院を(甲)、契約者を(乙)とし、島根県済生会江津総合病院のカーテンメンテナンス付リースに関し必要な事項を定める。

### I. 病院概要

所在地 島根県江津市江津町 1016-37

施設名 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 島根県済生会江津総合病院

規模 許可病床数 280 床 (稼働病床数 220 床)

※令和 4 年 6 月現在

### II. 契約名

カーテンメンテナンス付リース契約

### III. 契約期間

令和 4 年 8 月 1 日～令和 9 年 7 月 31 日

ただし、新たに受託する業者は令和 4 年 7 月 31 日までの間に現受託業者による引継ぎを受けること。

また、その際には引継ぎ完了報告書を提出すること。

なお、引継ぎにかかる費用は新たに受託する業者の負担とする。

### IV. 仕様内容

(管理台帳)

《1》 乙は、甲に提供するカーテンについて、各室・フロア別・用途別・色別に記載した「カーテン管理台帳」を作成し、これに基づき保守管理を行うものとする。

(品質及び寸法規格)

《2》 カーテンの用途別素材・生地・品質性能・縫製仕様等は、次のとおりとする。  
ただし、別紙「カーテン内訳表」、「カーテン生地リスト」に記載するメーカー、生地、品番は想定するものであり、それと同等もしくはそれ以上の質を有する場合には他メーカーのもので差支えない。

《3》 仕上り寸法規格は、別紙「カーテン内訳表」のとおりとする。

1. 病室ベッド廻り用カーテン (メッシュ付ドレープ)

(1) 生地

素 材 ポリエステル 100%で縫い合わせのない一体構造とする。

収縮率 水洗い及びドライクリーニングともに、縦・横 1.0%以内

(2) 上部メッシュ 700 mmとし、制菌糸（MRSA 増殖抑止）を使用する。

ア. 上部ネット部分のスプリンクラー散水透過率は 65%以上とする。

(3) 品質性能

ア. 防災性能として、消防庁認定の難燃性繊維を使用する。

イ. 耐光堅牢度 5 級、洗濯堅牢度（変色 4～5 級、汚染 5 級）は JIS 規格等に適合するものとする。

(4) 縫製仕様

ア. フックは脱落しないようカーテン本体に縫着してあること。

イ. 防災ラベルは、カーテン 1 枚ごとに見えやすい位置に縫着する。

ウ. ヒダなし縫製とする。

2. 間仕切り用カーテン（ドレープ・暗幕・遮光）

(1) 生地

素 材 ポリエステル 100%

収縮率 水洗い及びドライクリーニングともに、縦・横 1.0%以内

(2) 品質性能

ア. 防災性能として、消防庁認定の難燃性繊維を使用する。

イ. 耐光堅牢度 4～5 級、洗濯堅牢度（変色 4～5 級、汚染 4～5 級）は JIS 規格等に適合するものとする。

ウ. 暗幕カーテンは遮光 1 級とし、遮光カーテンは遮光 1～2 級を使用すること

(3) 縫製仕様

ア. フックは脱落しないようカーテン本体に縫着してあること。

イ. 防災ラベルは、カーテン 1 枚ごとに見えやすい位置に縫着する。

ウ. ヒダなし縫製とする。

3. 窓廻り用カーテン（ドレープ・遮光・レース）

(1) 生地

素 材 ポリエステル 100%

収縮率 水洗い及びドライクリーニングともに、縦・横 1.0%以内

(2) 品質性能

- ア. 防炎性能として消防庁認定の難燃性繊維を使用とする。
- イ. 耐光堅牢度 4 級以上、洗濯堅牢度(変退色 5 級、汚染 5 級)は JIS 規格等に適合するものとする品質性能
- ウ. 遮光カーテンは遮光 1~2 級を使用すること。

(3) 縫製仕様

- ア. フックは脱落しないようにカーテン本体に縫着してあること。
- イ. 防炎ラベルは、カーテン 1 枚ごとに見えやすい位置に縫着する。
- ウ. ヒダは 1.5 倍片ヒダ縫製とする。

4. シャワーカーテン

(1) 生地

素 材 ポリエステル 100%とする。

収縮率 水洗い及びドライクリーニングともに、縦・横 1.0%以内

(2) 品質性能

- ア. 撥水性であること。
- イ. 防炎性能として消防庁認定の難燃性繊維を使用とする。
- ウ. 耐光堅牢度 4 級以上、洗濯堅牢度(変退色 5 級、汚染 5 級)は JIS 規格等に適合するものとする。

(3) 縫製仕様

- ア. フックは脱落しないようカーテン本体に縫着してあること。
- イ. 防炎ラベルは、カーテン 1 枚ごとに見えやすい位置に縫着する。
- ウ. ヒダなし縫製とする。

《4》保守管理業務

乙による保守管理は、定期クリーニング及び臨時クリーニングとし、回数方法等は次のとおりとする。

1. 定期メンテナンス

(1) 回数 カーテン →約 12 ヶ月毎

2. 業務内容

(1) カーテン

- ア. あらかじめ作業工程表を提出し承認を受ける。
- イ. 代替（予備）カーテンを十分確保し配置する。
- ウ. カーテンの脱着は、患者等に配慮し実施する。
- エ. カーテンレールの点検、及びカーテンランナーの補充も、定期クリーニングの脱着の際に行う。
- オ. 1チームの作業量は1日1500㎡以上とする。
- カ. クリーニングは、カーテンの汚れがひどくドライクリーニングでは汚れが落ちにくいため、ランドリー（湯洗い）方法を採用する。
- キ. 乙は作業完了した場合は、作業完了報告を甲に行う。

### 3. 臨時クリーニング・補修

- ア. 臨時クリーニングは別途有償とする。
- イ. 甲は、使用するカーテンが、汚物で汚染もしくは感染症患者が使用した場合は、あらかじめ消毒を行い、その旨を表示して乙に引き渡すものとする。
- ウ. 乙は、あらかじめ代替カーテンを確保しておくこと。間仕切りカーテンについては同商品、同サイズの物を院内に設置すること。  
また当該カーテンのランドリークリーニング及びプレス仕上げを行い、必要に応じて補修を行う。

※別紙カーテン内訳表に詳細記載

- エ. 臨時クリーニング・補修が発生した場合、契約業者の定期便により引取りを行う。
- オ. 臨時クリーニングを依頼する際のビニール袋については乙の負担とすること。
- カ. 臨時クリーニング対応の為、乙は管理できる者を院内に配置すること。それに係る費用については乙の負担とすること。

### 4. カーテンクリーニング工場の処理能力について

- ア. 感染症患者が使用したカーテンについて、二次感染防止をふまえて、クリーニング工場にその処理能力、及び薬剤の使用等に従事できる責任者を必要とする。

（場合によっては、責任者の経歴書を求める場合もある。）

イ. カーテンクリーニングは、衛生面を考え、カーテン専用の洗濯機によるクリーニングを行うものとする。

プレス仕上げは カーテン用ヒートローラーにて1枚ずつプレス仕上げること。

5. 数量 別紙カーテン内訳表参照

《5》その他

1. 守秘義務に関して受託者は業務遂行中に知り得た病院および患者様などの情報を漏らしてはならない。
2. 臨時クリーニング対応の為、管理できる者を院内に配置すること。
3. 緊急時対応できるクリーニング設備を有すること。(クリーニング工場を2カ所以上有すること。)